



八幡東区

若い世代の学びと活動を支える

- 祝町市民センター
- 枝光南市民センター



市民センターにおける生涯学習事業

区	八幡東区	センター名	祝町市民センター
---	------	-------	----------

事業・活動名

青少年問題懇談会「子どもまんなか祝町」

事業・活動の背景とねらい・目的

祝町地区では、未来を担う子どもたちの健全な育成を願い、青少年を取り巻く社会・経済・環境など様々な問題について地域の方々とともに考えることを目的とした「青少年問題懇談会」を開催している。祝町市民センターでは、子どもたちに自習室「わいわい祝町」として部屋を開放し、高校生が自習の傍ら、小・中学生の学習を支援していた。その取り組みをもとに「青少年問題懇談会」の中において、高校生が「自己肯定感の向上」をテーマに研究発表を行った。その実践を地域の方々と共にすることで多世代の交流につながる事業を目指した。

取組内容

市民センターで自習していた高校生たちが、自主的に小・中学生に勉強を教える活動を開始した。その活動を行う中で、家庭の教育格差や、周囲の人とのつながりによって自己肯定感に差があるのではないかと考え、『「子どもたちの自己肯定感向上を目指す地域の「無料学習塾」と高校生との協働について」をテーマに「青少年問題懇談会」の中で、地区の中学生や保護者・地域の方々に向けて研究発表を行った。その後、発表した高校生と地区の中学生によるディスカッションを行ない、中学生から発表の感想や将来についての質問に、高校生が自分の経験や思いを答えたり、ファシリテーターをしている先生からアドバイスを受けていたりしながら、将来についてそれぞれの考えを話し合った。地域の方々や保護者は普段は聞くことのできない子どもたちの思いを知ることができた。

成果・効果

子どもたちの発表やディスカッションを通して、参加した地域の方々や保護者は今時の子どもたちの考えや思いを共有し、未来を担う地域の子どもたちを育む大切さを実感する事業となった。また、学校とのつながりも深まり、市民センターを活用した事業を開催することになった。小中学生の学習支援をしていた高校生たちは、グループとなり次の学年に引き継ぎながら自主的な活動を広げている。

今後の取組

グループとなって活動していた高校生は、学習支援から発展し、今年度の文化祭では「遊び」のブースを担当する。地域の子供たちと交流が深まることが期待される。

他地域展開を見据えた視点・ポイント

市民センターを「居場所」として活用されている利用者もいる。特に自習スペースとして利用している中学生・高校生とつながりをもつことで、若い世代のニーズの発掘や、次世代の人材育成につながるなどといった可能性が広がる。

活動の様子

青少年問題懇談会
八幡高校無限∞プロジェクト
の発表



地域・人づくりアドバイザー、地域・人づくり担当補佐の関わり

子どもたちの学習スペースの確保について相談を受けた。青少年問題懇談会へ参加し、その動画を北九州市公式 YouTube へ掲載した。

作成者

地域・人づくりアドバイザー（樋上禎子）、地域・人づくり担当補佐（松本綾乃）

市民センターにおける生涯学習事業

区	八幡東区	センター名	枝光南市民センター
---	------	-------	-----------

事業・活動名

市民センタークラブおためし体験講座

事業・活動の背景とねらい・目的

市民センタークラブの現状は、新型コロナウイルス感染症があった影響で、クラブ活動を自粛したり、クラブ生の高齢化等で、クラブとしての維持が難しくなっているという背景がある。

既存クラブの継続と活性化を目的として実施するものである。

取組内容

市民センタークラブと相談して、8クラブに絞って募集した。実施するにあたって、曜日や時間については実際のクラブ活動と同じにして、全ての回でスポット受講可とした。ヒップホップダンス、健康体操、写真、カラオケ、空手、朗読、民謡（2）とバラエティーに富んだ内容の講座であった。

成果・効果

市民センター館報や八幡東区講座案内に掲載することで、クラブの存在が多くの方に知っていただくことが出来たのではないかとされる。しかし、お試しとはいえ、既存のクラブに入って体験するという事は、かなりハードルが高いらしく、参加者は少なかった。それでも、広報紙だけでなく、直接声掛けをしたクラブは、参加者が多く集まり当初の目的を達成したところもあった。

今後の取組

市民センタークラブの活性化としては良い取り組みと思われるが、実施にあたっての、広報をどう仕掛けるか改善の余地があるように思われる。
成果にあるように、広報紙等での案内だけではなく、対面で呼びかける努力が必要である。

他地域展開を見据えた視点・ポイント

市民センタークラブの維持・発展は、市民センターの課題の一つにあげられる。
各市民センターで、いろいろと考えている対策を、他の市民センターでも共有しクラブ活動の発展に繋げていく。

活動の様子

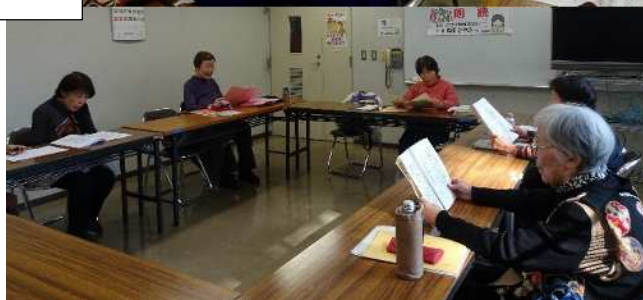
ヒップホップダンス
「Chubby-Boo」



健康体操
「さわやかクラブ」



朗読
「朗読の会
みなみ」



地域・人づくりアドバイザー、地域・人づくり担当補佐の関わり

「八幡東区市民センター講座案内」やホームページに掲載

作成者

地域・人づくりアドバイザー（樋上禎子）、地域人づくり担当補佐（松本綾乃）